

未整備田の区画整理により、集落営農法人が農地集積と高収益作物導入で 経営発展

とうふ とっとり
【鳥取県東部地域】（鳥取市）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興

複合経営・
半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

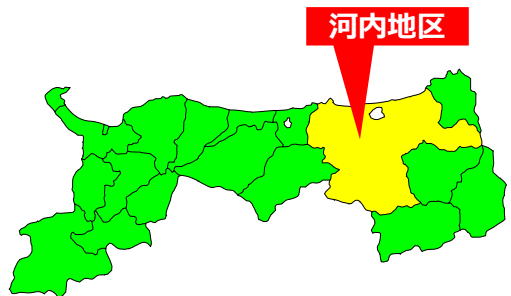
- 中山間地域の未整備田地区は、生産性が低いため、農家の高齢化に伴う担い手不足や耕作放棄地の増加が大きな課題となっている。
- 未整備田の区画整理による生産性の向上と担い手確保のための集落営農の法人化を推進しているが、農業を継続していくためには経営の安定化と営農体制づくりによる所得確保が重要。
- そのためには、水稻と高収益作物を組み合わせた複合経営の確立と女性や後継者の参画を図り、集落一体となった営農体制づくりが必要。

【地域の位置】

こうち

【鳥取県東部地域】（鳥取市河内地区）

【指定地域： 特定農山村、振興山村】



中山間地農業ルネッサンス推進事業

地域の営農、将来の話し合いを支援

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 河内地区の人・農地プランの実質化に向けて、鳥取市人・農地推進チームが中心となり地元住民と一緒に取り組む

＜取組概要＞

アンケート調査、集落・地域での話し合い、農地の集積・集約化の将来方針の作成、農地の集積・集約化計画及び営農計画の策定 等

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援

法人を中心とした基盤・営農環境整備を支援

- 農事組合法人「河内こわらび」の設立
- 未整備田の区画整理とセンチピードグラスによる法面省力化
- 高収益作物のサトイモの生産拡大とアスパラガスの雨よけ栽培の開始

【農地中間管理事業】

【農業競争力強化農地整備事業（中山間型）】

【産地パワーアップ事業】



区画整理(20a区画)



センチピードグラス



雨よけ栽培施設の導入

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承

集落機能を維持する活動を支援

- 法人を中心に自治会、消防団、婦人会、子供会が協働活動を実施。
- 柵やネットの設置・管理による鳥獣被害防止対策、農地集積による耕作放棄地防止対策、田んぼダム（雨水の貯留機能強化）取組の実施



子供達による田んぼダム堰板の設置



地域の収穫祭への参加

【多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金】

事業の効果

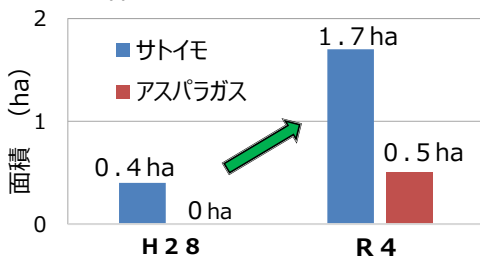
効率化で地域や世代を超えた交流が実現

- 集落営農法人を設立し、法人による農地集積が促進

農地集積状況 (H28) 0ha → (R4) 9.88ha

農事組合法人「河内こわらび」の概要
組合員19名 経営面積9.88ha (R4)
水稻 7.4ha、サトイモ 1.7ha
アスパラガス 0.5ha、落花生 0.25ha
その他野菜等 0.03ha

- 高収益作物の生産・販売拡大による経営の安定化が図られ、構成員の所得確保が見込まれる。



- ・地元学校給食食材の供給、直売所出荷による地産地消に取り組む。
- ・アスパラガスはR4からの収穫・出荷が行われた。

- ほ場整備や法人化による効率化や消防団等との連携により余力が生まれ、体験農園や防災活動も活性化し、地域や世代を超えた交流が実現。



子供達の体験農園の実施

ほ場条件にあわせた I C T 技術の導入による中山間地農業の省力化促進

せいぶ おおだし つわのちょう
【島根県西部地域】（大田市、津和野町）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
					複合経営・ 半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

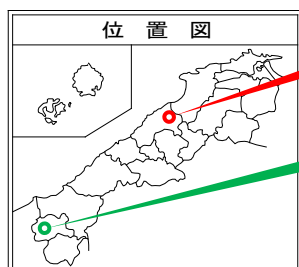
- 農業者の平均年齢は全国一高く、地形的に負担の大きい中山間地域を中心に耕作放棄地が増大
(耕地面積に対する耕作放棄地の割合：H7年：8%→H27年：19%)
- 集落営農の法人化が進み、農地集積も年々増加。法人経営体当たりの経営耕地面積が増加する中、農作業の省力化・軽労化が必要
(農地集積面積：
H17年：8,770ha
→R2年：12,834ha)

【地域の位置】

【島根県西部地域】

(大田市野城地区、津和野町中山・長福地区)

[指定地域：特定農山村、山村振興、過疎]



野城地区

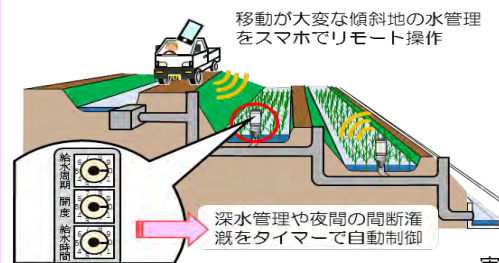
中山・長福地区

中山間地農業ルネッサンス推進事業

I C T 型自動給水栓の検証

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- ほ場整備中の地区においてルネッサンス推進事業を活用し、スマートフォンによる制御や法人事務所からの遠隔操作ができる自動給水栓を試験的に設置。
- 複数の地区でタイプの異なる給水方式を導入し、水管理労力の軽減等を効果的に実現する手法を検証。



実証した給水タイプの一例

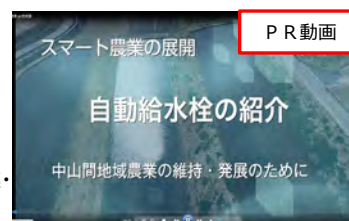
事業完了後の展開

実証事業の成果を活用した取組

I C T 技術の普及活動

- 検証結果を踏まえたマニュアルや P R 動画を作成。現地研修会の開催等を通じ、中山間地域農業の省力化に向けた I C T 技術の普及を促進。

【農地中間管理機構関連農地整備事業・農業競争力強化農地整備事業等】



P R 動画

事業の効果

県内での取組地域の増加

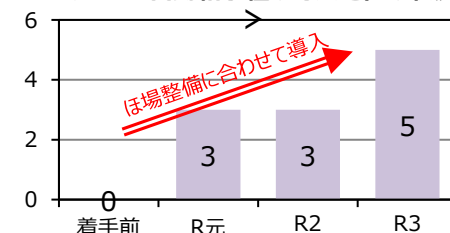
- 作成した P R 動画やマニュアルをほ場整備予定の説明会や研修会において活用。
- 希望する団体等の現地視察を受け入れて、他の地域へ省力化技術を展開。



ほ場整備地域等での研修会(室内、現地)

- 研修会・説明会等を実施したことにより、県内での取組地域が増加。

< I C T 自動給水栓の導入地区の状況



【地域の現状・課題】

- 笠岡諸島有人7島の個々の島には、独自の「モノ」やそれを作る「ヒト」の営みが大きな魅力
- 過疎・高齢化により担い手不足・イノシシ被害による地域産品の流通減少
- 笠岡諸島の農水産物の流通・販促のための陸地部への拠点整備（保冷施設・販売・情報）地域商社機能を持った組織の設立と、それを担う人材の育成が急務

【地域の位置】

【岡山県】（笠岡市）

〔指定地域：一部離島〕



笠岡市

中山間地農業ルネサンス推進事業

人材育成と笠岡諸島の魅力の創出

【元気な地域創出モデル支援】

- 笠岡諸島の物流拠点となる「笠岡諸島交流センター」の機能強化
- ・ミナトの休日（マルシェ）定期開催・保冷施設の整備



○ 地域商社的な役割を果たす人材の育成

- ・人材育成「みんなとチャレンジ LAB」の開催（関係人口・担い手）



○ 情報発信のプラットフォームづくり

- ・かさおかブルーーツリズム（ホームページ・FB）
- ・情報発信の担い手育成（動画作成研修）
- ・地域資源動画作成及び体験ツアー・醸成（桑の実・エンドウ等の収穫体験）



事業完了後の展開

実証事業の成果を活用した取組

笠岡諸島の玄関口としての港のにぎわい創出・情報発信拠点

- 「交流センター」の島と陸のハブ機能の構築
- ・島の特産品の定期販売
- ・島の情報提供のための「島展」等の実施（NPOかさおか島づくり海社）
- ・定期的な島へのツアー・醸成
- 島のNPOへのノウハウ移転



事業の効果

交流ハブとしての港の賑わい創出 農水産物の流通の仕組み構築

○ 地域資源の発掘と販売促進

小飛島（エンドウ）

陸地部の市場への出荷体制の確立



白石島（桑の実）

港での原材料の供給

・グラノーラ・スムージーの開発（協力隊）

・桑の実アイスの試作（笠岡飲食店）



○ ミナトの休日の継続開催による港の賑わい創出

・「ミナトの休日」継続開催15回目

・「みなとチャレンジ LAB」受講者によるイベント実施



○ 笠岡諸島交流センターの島づくり海社管理委託におけるノウハウ移転

- ・港での島の特産品販売
- ・島情報の発信（定期イベントの開催）
- ・島ツアーの実施

野菜の導入を見据えた基盤整備による経営の高度化

おのみち
【広島県尾道地域】（世羅町）

元気な地域創出モデル支援				
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用
			棚田地域 の振興	複合経営・ 半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 高齢化に伴う担い手不足の解消やコスト低減のため、集落営農の法人化を進めてきたが、後継者育成や水稲に替わる園芸作物の導入等が課題。
- 地域の所得を向上させ、円滑な経営継承のために、基盤整備をベースとした経営の高度化が必要。
- 鳥獣被害防止対策は継続的に実施しているが、被害の増加により、生産意欲の低下を招いており、取組の強化が必要。

【地域の位置】

【広島県尾道地域】（世羅町）

【指定地域：特定農山村、振興山村、過疎】



中山間地農業ルネッサンス推進事業

集落営農法人の経営高度化のための取組

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 町内の集落営農法人間で情報を共有することで、強みを生かし、弱みを補完できる環境を整備するための研修会、視察等を実施

<取組概要>

- ・集落営農法人と園芸作物生産者による経営高度化のための研修会、視察
- ・機械利用の効率化など、集落営農法人の新たな連携の仕組みづくりを進めるための研修会
- ・有識者を交えた今後の集落営農のあり方についての講習会及びワークショップ



研修会

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

野菜の導入を見据えた基盤整備の実施

- 高収益作物である野菜の導入を見据えた区画整理、暗渠排水などの基盤整備を実施（基盤整備後、キャベツ、アスパラガス、白ねぎなどの作付を検討）

【農業農村整備関係事業（農地耕作条件改善事業等）】

「今後は、円滑な経営継承を促しつつ、さらなる生産性の向上、6次産業化による収益性の向上を促し、園芸産地をリードできる農業経営体となるよう経営規模の拡大、経営の高度化を推進する。」

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域を下支えする取組による生産意欲の維持・向上

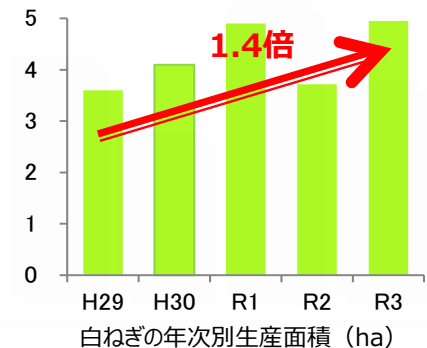
- 鳥獣被害防止対策の取組強化、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開

【鳥獣被害防止総合対策交付金、中山間地域等直接支払交付金等】

事業の効果

集落営農法人の経営高度化と法人間連携が進展

- 視察研修会の実施等により、白ねぎの産地化が促進
- 農地耕作改善事業の活用により、西大田地区で野菜導入を念頭ににした暗渠排水工事を実施



- 小国地区で、4法人による法人間連携組織である「おぐにフィールド」を平成31年3月に設立
- ドローンによる共同防除や鶏糞を活用した地域資源循環米生産の取組を開始



おぐにフィールド設立総会

棚田地域の魅力を発信！～美しいふるさとを未来へ～

ゆや ながとし
【山口県油谷地域】（長門市）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興

複合経営・
半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 県下唯一「日本の棚田百選」に認定された棚田であり、棚田×日本海×漁火の美しいコントラストで多くの来訪者を魅了。
- しかし、地域の高齢化が著しく地域活動の維持・継続が困難となりつつある。
（高齢化率 H17年：31.6%→H27年：39.7%）
- 更に、担い手不足、人口減少で耕作放棄地が増加し、農業産出額も減少。（農業産出額：H17年：646千万円→H27年：616千万円）

【山口県油谷地域】（長門市）

【地域の位置】

【山口県長門地域】（長門市油谷地域）

〔指定地域：特定農山村、振興山村、過疎等〕

長門市油谷地域



中山間地農業ルネッサンス推進事業

棚田米のブランド化・情報発信による地域経済の活性化

【元気な地域創出モデル支援】

- 棚田米で生成された米粉を使用して新たな商品の開発・販売による地域経済の好循環化へ
→ 製粉機及び貯蔵機器を用いて、棚田米の米粉を使用した新たな商品開発を実施。
- 地域プロモーション動画等の制作により、魅力ある棚田地域を P R し、関係人口の拡大へ
→ 棚田地域に特化したプロモーション動画により、魅力ある棚田地域を広く P R し、関係人口が拡大。



東後畑の棚田



棚田米のビスコッティ

事業完了後の展開

実証事業の成果を活用した取組

関係人口の拡大等による地域保全活動の維持・発展

- 関係人口を踏まえた農村地域の共同活動の支援、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組みを展開。

【美しい農村再生支援事業】



共同作業・景観保全の推進



案内看板の設置による観光客の誘引

事業の効果

米粉の販売量の増加と関係人口の拡大

- 棚田米を活用した新たな棚田関連商品の開発・販売により、棚田米の高付加価値化及び棚田地域を活性化

<棚田米を使った米粉の販売量>



- 棚田地域プロモーション動画の制作及びそれらを活用した周知活動の取組により、関係人口が拡大

<関係人口（人数）>



世界農業遺産を活かした持続可能な魅力ある地域づくり

あわ みまし みよし ひがし
【徳島県にし阿波地域】（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）

中山間地農業
ルネッサンス
推進支援

高収益作物
の生産

高付加価値
・販売力強化

関係人口
の増加

ICT技術
の活用

棚田地域
の振興

複合経営・
半農半Xの実践

元気な地域創出モデル支援

【地域の現状・課題】

- 「世界農業遺産」、「SAVOR JAPAN」、「観光圏」のトリプル認定を受けたブランド力を誇る地域。
- にし阿波地区の中山間部は、最大斜度40度になる地域で、段々畑にせず傾斜地のまま畑として利用し、そば、ヒエ等の雑穀を主とした栽培のほか、ごうしゅいも等の野菜を生産。
- 農産物の販売促進と併せ、農業と観光を組み合わせた地域所得の向上に向け、農泊を推進。
- 高齢化や人口減少により地域資源の管理が弱体化し、農業後継者不足により耕作放棄地の増加や野生鳥獣による被害が深刻な課題（基幹農業従事者の65歳以上が占める割合：81%（2020年農林業センサス））



【地域の位置】

【徳島県 にし阿波地域】（美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町）
（指定地域：過疎、特定農山村）

にし阿波地域



中山間地農業ルネッサンス推進事業

「世界農業遺産」の認定を活かしたにし阿波型農業の振興

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 世界農業遺産シンポジウムの開催。
- 世界農業遺産ブランド認証品の県内における販売促進
- 農泊経営者向けの研修会開催（体験メニューの向上）
- 「徳島・にし阿波 食と農の名人」認定

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

にし阿波型農業の進化（情報発信、担い手対策、食農文化の継承）

- 世界農業遺産シンポジウムのネット配信
- 農泊経営者向け研修会開催（衛生対策、SNS研修等）
- 担い手確保・育成（農業人フェアへの出展、農業研修会の開催）
- 高校生が「徳島・にし阿波 食と農の名人」に「聞き書き」の手法を用いて取材・記録【農泊推進対策】等



シンポジウム ネット配信



SNS研修



農業人フェア



聞き書き作品集

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域住民やボランティアの共同活動による農地保全管理の推進

- 鳥獣被害防止対策の取組強化、地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開【鳥獣被害防止総合対策交付金】【多面的機能支払交付金】等

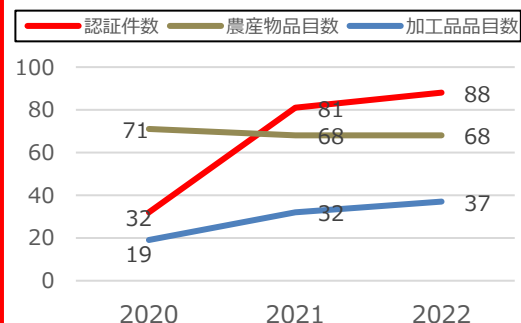


雑穀に防鳥ネット設置

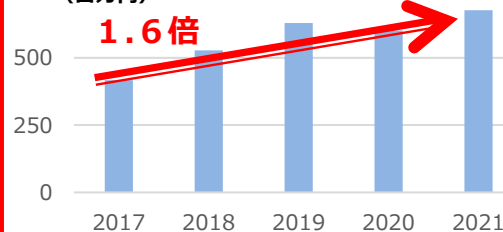
事業の効果

にし阿波ならではの地域農業の振興

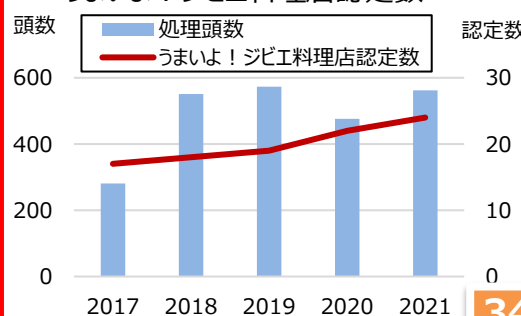
- 世界農業遺産ブランド認証件数の推移（2019年創設）



- JA、道の駅関連の産直市販売金額（百万円）



- 野生鳥獣処理頭数及びうまいよ！ジビエ料理店認定数



【地域の現状・課題】

- 香川県の中山間地域は、讃岐山脈の急峻な山沿いや瀬戸内海の島々があり、温暖な気候を生かした幅広い形態の農業が営まれている。
- しかし、本県における基幹的農業従事者は18,190人と、5年前より5,802人（24.2%）減少している。また、平均年齢は71.3歳と高齢化が進行しており（2020農林業センサス）、過疎化も進んでいる。
- こういった状況が、地域コミュニティの低下や鳥獣被害の多発、水路・農道等の管理不足等を招き、荒廃農地の発生につながっている。
- そこで、本県の中山間地域の活性化を図るため、集落機能を維持するための手法や仕組みづくりの検討に加え、地域外との交流を増やす取り組みを支援する必要がある。

【地域の位置】

【香川県（全域）】

【指定地域：特定農山村、振興山村、過疎、離島、棚田】



中山間地農業ルネサンス推進事業

地域活性化の成功要因の調査と研修会実施

【中山間地農業ルネサンス推進支援】

- 地域ごとの人口推移の将来予測を行うとともに、人口減少を食い止め、前向きな取組み（広域連携、女性の役割確保、他産業との連携）ができていない地域4か所を選定し、その地域の成功要因を現地調査。
- 中山間直払協定、グリーン・ツーリズム及び農泊実践者等を対象に、地域活性化や担い手確保の手法についての研修会を開催。



現地調査



研修会

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

グリーン・ツーリズム及び農泊実践者への支援

- グリーン・ツーリズム実践者が都市との交流をより活発かつ効果的にする手法を検討する機会を提供するため、体験モデル企画を実施。
- 農泊施設の開業希望者向けに支援セミナー等を実施。また、既開業者を対象に料理教室を行うなど、農村地域の受入体制を強化。

【農泊推進対策（支援事業）】



グリーン・ツーリズム体験モデル企画



開業支援セミナー

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

中山間地域の集落機能を維持する活動への支援

- 中山間地域で行われる共同活動、農地の保全管理に対して支援し、将来にわたる集落機能の維持する活動を下支えする。

【中山間地域等直接支払交付金（連携事業）】

事業の効果

優良事例横展開と地域の交流の場づくり

○ 優良事例集の作成・配布

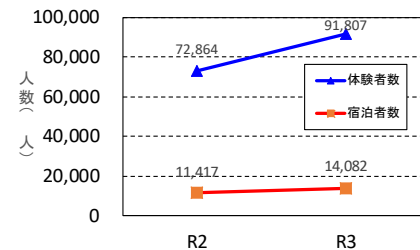
県内の優良地域4か所を紹介し、地域活性化成功のポイントを整理・横展開。



○ 成功のポイントの一例

- ・外部からの人員を含めた月1回の定例会を開催し、地域の活性化に向けた多様な意見を出し合う場を設けている。
- ・地域内外の幅広い世代を対象とした農業体験等の実施。
- ・地域のNPO法人が農業、移住定住及び環境保全活動など幅広い分野を横断した取組みを行っている。

○ グリーン・ツーリズム交流人口（体験・宿泊）



コロナで一時減少したもののいずれも増加。

○ 支援を行い、開業した農泊施設数

年度	R元	R2	R3
開業数	10	3	6

研修の案内、個別相談等により開業を支

圃場整備及び高収益作物の導入等による所得向上

なんよ せいよし のむら
【愛媛県南予地域】（西予市野村地区）

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値化 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
					複合経営・ 半農半Xの実践

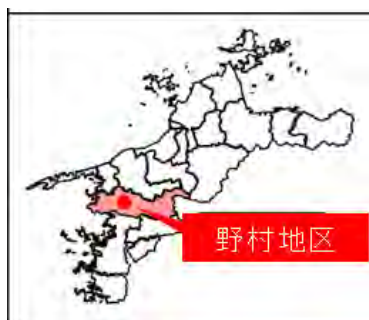
【地域の現状・課題】

- 西予市野村地区は水田農業地帯で、水稻を中心にWCS、飼料作物、野菜などを生産
- ほ場が未整備（区画狭小、不整形）で、排水不良であるため、効率的な営農や高収益作物の生産拡大に支障
- 比較的小規模な農地が多く、担い手への農地集積が進んでいない状況
- 高齢化等の進行により、農地・施設等の適正な維持・管理が困難
- 安定した農業生産活動が行える農地の整備が必要

【地域の位置】

【愛媛県南予地域】（西予市野村地区）

〔指定地域：過疎、特定農山村〕



中山間地農業ルネッサンス推進事業

県及び市町等の関係機関が一体となった支援

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 地域別農業振興計画を踏まえた地域課題の解決策の検討
- 集落の話し合い等の活動促進や専門職員の現地派遣による助言

取組を深化

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠）

基盤整備と高収益作物の導入

- 区画整理、用排水施設の整備により水田の汎用化を推進
【農地中間管理機構関連農地整備事業】

整備前



整備後
イメージ



【導入予定作物（青ネ）



【工事状況】

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠等）

地域の共同活動による農地保全管理の推進

- 地域資源の適切な保全管理の推進など、地域を下支えする取組を展開

【多面的機能支払交付金（支援事業）】

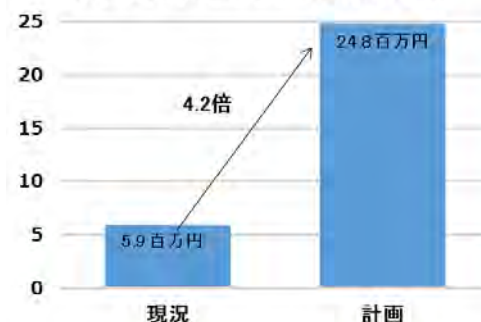
【中山間地域等直接支払交付金（連携事業）】等

事業の効果

収益性の向上と担い手への農地集積

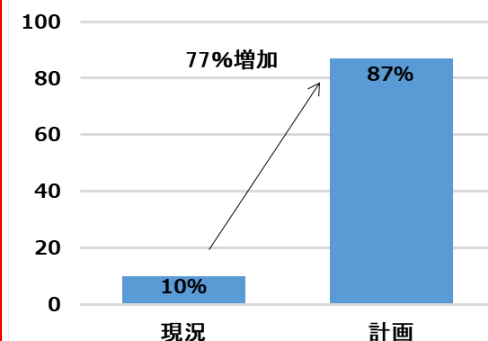
- 基盤整備した農地への「青ネギ」、「ケール」等の導入により、収益性向上

高収益作物（青ネギやケール等）の生産額



- 農地整備事業を契機として、地区内の農地を担い手に集積

担い手への農地利用集積率



営農戦略・販売戦略の策定や人材育成を含む体制整備など、 地域の所得向上に向けた取組を深化

【高知県】

元気な地域創出モデル支援					
中山間地農業 ルネッサンス 推進支援	高収益作物 の生産	高付加価値 ・販売力強化	関係人口 の増加	I C T 技術 の活用	棚田地域 の振興
					複合経営・ 半農半Xの実践

【地域の現状・課題】

- 高齢化・人口減少に対応して、担い手の確保、地域農業を支える仕組みづくりが必要。
 - 中山間地域の農地は狭小不整形・急傾斜など、生産基盤が脆弱であり、効率的な営農が困難。
- 【20年間（H7⇒H27）の動き】
- 農業就業人口 約2.5万人減少（▲約48%）
 - 農業就業人口に占める65歳以上の割合 42%から59%へ増加（+17%）
- 被害額は減少傾向にあるものの、所得の減少といった、直接的な被害が及ぶため、鳥獣被害対策の取組強化が必要。

中山間地農業ルネッサンス推進事業

中山間地域を支える経営体の経営力強化

【中山間地農業ルネッサンス推進支援】

- 中山間地域の農業を支える経営体（中山間農業複合経営拠点/集落営農法人）の事業戦略の策定からPDCAサイクルのフォローを、経営コンサルタント等の専門家が一元的に支援

<取組概要>

専門家がワークショップで経営体の課題と対策を整理



※中山間農業複合経営拠点は、中山間地域の核となる経営体（JA出資型法人、市町村農業公社、第3セクター等）で、地域で稼ぐ取組と地域を支える取組を複合経営する組織

- 集落営農法人の育成と経営強化及び組織間の連携を進めるための研修会などを開催

事業戦略の策定のフロー

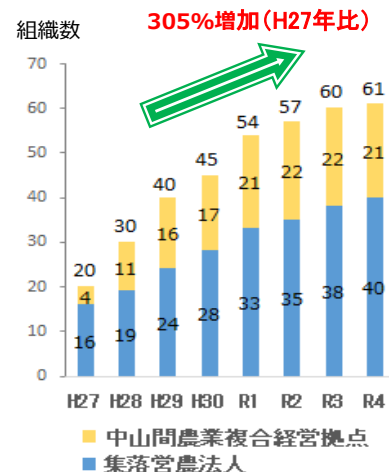


事業戦略の策定・実行支援による中山間地域の農業を支える仕組みの強化

事業の効果

法人経営体の増加

- 中山間農業複合経営拠点、集落営農法人の数が増加することで、地域農業を支える仕組みが拡大



【地域の位置】

【高知県】（大川村を除く全域）

【指定地域：特定農山村、振興山村、過疎、半島、離島、棚田】



基盤整備と連携

多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現に向けた支援（優先枠等）

生産条件改善のための基盤整備及び生産体制の確立

- 区画整理、暗渠排水など生産条件改善のための基盤整備の実施
- 中山間農業複合経営拠点、集落営農法人の組織化・経営強化による生産体制の確立
【農業農村整備関係事業、集落営農活性化プロジェクト促進事業 等】

地域を下支え

地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承（優先枠）

地域を下支えする取組による生産意欲の維持・向上

- 鳥獣被害防止対策の取組強化、集落協定の広域化や多面的機能支払制度の実施面積拡大等による地域資源の保管理体制の強化・充実など、地域を下支えする取組を展開
【鳥獣被害防止総合対策交付金、中山間地域等直接支払交付金 等】